



テレワークによる情報漏えいのリスク低減に向けて・・・

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各企業においてテレワークが推進されています。

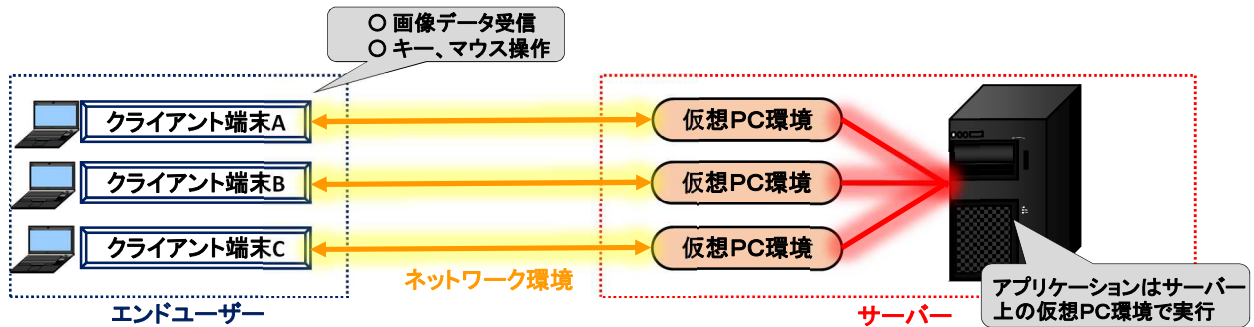
テレワークには、**様々なメリット**がある一方で、**情報漏えいのリスクが高まる**ということを知り、それぞれの環境に応じた対策が必要です。

リスクを低くするテレワークの例

情報を持ち出さないことでリスクを低減することができ、その方法の一つとして**シンクライアント**があり、現在は**画面転送型**が主流となっています。

シンクライアント(画面転送型)とは・・・

クライアント端末に最低限の機能のみ搭載し、ファイルやアプリケーションは全てサーバーで処理・一括管理を行い、処理された結果を画面データとしてクライアント端末に表示させます。クライアント端末に重要なファイルが溜まらないためセキュリティが向上します。



Check!!

IPA(独立行政法人情報処理推進機構)では、シンクライアント型VPNテレワークサービスを緊急構築して、本年4月21日から無償開放する取組をしたみたいだね。



テレワークの注意点

- テレワークで使う端末のセキュリティ対策(ウイルス対策等)
- 端末画面の覗き見防止対策(カフェ等の公共の場での作業を控えるなど)
- 情報セキュリティ事故発生時に備えた連絡体制の確立
- テレワークする従業員に対するセキュリティの周知教育

リスクを低減するには情報を持ち出さないことが大前提だね!



効果的なテレワークの導入により、**情報漏えいの脅威**から会社の財産を護るとともに、**不要不急の外出**を控え、**新型コロナウイルス感染症**に打ち勝ちましょう!



▼ SEAGULL事務局(外事課内) ▼

〒231-8403 横浜市中区海岸通2丁目4番 神奈川県警察本部

相談窓口 Email : seagull@police.pref.kanagawa.jp

